

# カトリック草薙教会だより

2020年 9月号



〒424-0888 静岡市清水区中之郷2-5-12 TEL/FAX 054-345-4792

メールアドレス catholic.kusanagi@gmail.com

静岡地区公式ホームページ<http://catholic-shizuoka.jp>

## <9月のスケジュール>

日	曜日	時間	祝祭日等	集い・各部活動及び内容
1	火			ダルク (薬物依存症回復施設) 19:00
6	日	8:30	年間第23主日 公開ミサ	教会評議会
8	火			ダルク19:00
11	金	17:00	ミサ (静岡サレジオ)	
13	日	15:00	年間第24主日 (草薙教会でのミサなし) 聖地のための献金(4/10からの 変更) ミサ(ベトナム語による)	
15	火			ダルク19:00
20	日	8:30	年間第25主日 公開ミサ	祈る力を育てる部門会合(ミサ後) 日曜学校・信仰を伝える力を育てる部門会合 神の愛を証する力を育てる部門会合(ミサ後)
22	火		秋分の日	ダルク19:00
26	土			教会だより印刷9:30
27	日		年間第26主日 (草薙教会でのミサなし)	教会だより配付 11:00静岡地区信仰を伝える部門会合(草薙教会)

## <今月の清掃・花当番>南地区

- \*各月の清掃当番はゴミを持ち帰ってください。
- \*清掃後、集会室の戸締り、消灯をお願いします。

## <9月の典礼奉仕者>

※奉仕者は変更の場合があります。ご都合の悪い方は前もってどなたかと交代していただきますようお願い致します。

日	先唱者 オルガン	第一朗読 答唱詩編	第二朗読	侍者	奉納
6	年間第23主日 前田 昭喜	笠岡直樹 福塚廣子	嶋 光弘	内山晋造	簡素化されたミサの期間奉納なし
13	年間第24主日	草薙教会でミサはありません			
20	年間第25主日 望月昭博	嶋田佳代子 浦野香代子	新貝香織	谷口 光	簡素化されたミサの期間奉納なし
27	年間第26主日	草薙教会でミサはありません			

8月の評議会は行いませんでしたので各部門からの報告等はありません。

8月16日(日)主日のミサの中で復活徹夜祭で行われる予定だった洗礼式が行われました。荒木和裕さん(洗礼名 ヨハネ)渡邊 晃さん(洗礼名 フランチェスコ・マウルス)おめでとうございます。

## 信仰を伝える力を育てる部門

清水教会信徒 村岡明代



三つの部門の活動が始まったのは2011年と聞いていますが、正直私はこれまで部門の活動には消極的でした。それはすでに活動していた「モニカ会」は、かつては婦人会と呼ばれてきて歴史が長く、教会内の色々なことをお手伝いしたり年1回の巡礼を企画したりと一年を通して次々に仕事をこなさなければならず、それ以外の活動に手を出している時間がなく（というのは言い訳で、部門活動では何をやって良いのかよくわからなかったからということもありましたが）気付けば部門の活動は9年目  
ブローニュの聖母 になっています。

その間2008年秋からは、当時の主任司祭の呼びかけで清水教会のホームページを立ち上げ、主にそちらにかかわって来ました。幸いなことに、その頃教会内にパソコン教室の先生がおられて、「管理人」として細かい作業を一手にやって下さったので、私たちは記事を書いてメールで送ったり、写真を撮って添付したりしていました。するとその日あるいは翌日には見出しと共に文章や写真がきれいにレイアウトして掲載され、信徒の方々からも「見たよ!」「良かったよ。」などと声を掛けていただいたり、信徒ではない方が「ホームページを見たので来ました。」と教会を訪ねて下さるのが励みとなり10年経過しました。今は静清地区5教会合同のホームページに移行して2年が経ち、一度に5つの教会の情報が得られるようになりました。（念のため言っておくと、「管理人」さんは「もう年だからもう教会のお手伝いを卒業する」とのことです、いまはホームページにはかかわっていませんが、お元気にしています）

そんな訳で部門の活動とは距離を置いていた私ですが、**どういう訳か**昨年に清水教会での「伝える部門」の代表にされ、また今年には**なぜか**静清地区での「伝える部門」の代表になってしまい、自分でも戸惑っているところです。それで、「信仰を伝える力を育てる部門」はどんなことをする部門なのか、教会の友人に頼んで教区が発行している冊子をかき集め、日々思い悩んでいたところ、去る7月27日にイエズス会の植栗神父様が兵庫県でのお仕事の帰りに草薙教会に立ち寄って下さるとの情報が。植栗神父様は以前清水教会の黙想会にも見えて下さったことがありますが、霊性の研究や黙想の指導で全国を飛び回っておられます。今回は県西部地区の祖父江さんの口利きで、神奈川県で行っているいくつかの講座の説明と、その中から何か静岡県でも実施することができるのかというお話をして下さいました。これからどのような道を行けば良いのか迷っていたときにこのような機会があり、一筋の光明が見えた気持ちになりました。

神奈川県では県内7つの地区がひとつとなつて20以上の養成講座や交流会をやっているそうです。県全体でやるとお手伝いの人材や経済的にも良いとのこと。それを静岡県に置き換えると、県内が一つになってやるにはまだ準備期間が必要ですが、静清地区として何かひとつでも来年くらいから講座を始めることができれば良いので、これから部門の中で検討していくつもりです。今後ともよろしくお願ひします。最後に7/27は、これまで面識もなかった祖父江ご夫妻も磐田から駆けつけてくださり、自分ではコンタクトも出来ない植栗神父様がいらっしゃって下さるなどと、何か見えない力を感じた一日でした。